

(公財) 仙台ひと・まち交流財団

2020

下記のQRコードからも市民センターの検索ができます

12月号



若林区中央 市民センター だより

Wakachu Information

〒984-0827 仙台市若林区南小泉 1-1-1
(若林区文化センター内)
電話 022(282)1173 FAX022(282)1180
E-mail:wakachu-siminc@hm-sendai.jp
<https://www.sendai-shimincenter.jp>

あなたの活動を応援します

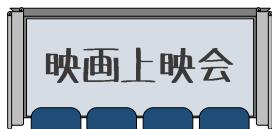
ま な び ご っ こ



気楽にクラシック 12/9(水)
「ベートーベン」 13:30 ~ 15:00



※11月に続き、ベートーベン生誕250年記念の2回目です。



「独眼竜政宗」 12/25(金)
主演：中村 錦之助 13:30 ~ 15:00
(1959年 日本)



【会場】若林区中央市民センター セミナー室 ※新型コロナウイルス感染予防対策のため、マスク着用・手指消毒・体温測定と住所・氏名・連絡先の把握にご協力をお願いいたします。
(若林区文化センター2階)

【費用】無料 ※この講座は、若林区で活動する指導者ボランティアグループ「まなびごっこ」と若林区中央市民センターが開催する講座・教室です。

【申込】直接会場へ (先着 40名)

【まなびごっこのお問合せ】 ☎ 022-286-1901

【主催】若林区文化センター(公財)仙台ひと・まち交流財団

第7回ミュージックギャラリー クリスマスミニコンサート

サクソ、シュタイヤー式ハーモニカ、ギターが奏でる小さなコンサートです。
温かく朗らかな時間をお楽しみください。

【日時】令和2年12月12日(土)17:00 ~

【場所】若林区文化センター 展示ホール

【入場方法】入場無料(事前申込) 定員50名

【受付期間】令和2年11月24日(火) ~ 12月11日(金)

①申込書の持参 / 若林区文化センター窓口

②電話受付 / 022-282-1171(9:00 ~ 17:00)

③FAX / 022-282-1180

【問合せ先】若林区文化センター ☎ 022-282-1171

※市内の感染状況によっては内容を変更、または中止する場合があります

辻標訪ねて街歩き

辻標というものを知っているでしょうか？辻標は仙台の町や通りの名前が刻まれている歴史資料のことです。街を歩いていると、道の途中に建っているのを見たことがあるという人も多いのではないのでしょうか。今ではすっかり街に馴染んでいる辻標ですが、改めて見てみると新しい発見があるかもしれません。今回は、若林区中央市民センターの近くにある辻標を訪ねて歩いてみました。



保春院前丁・一本杉

若林区役所の近くに、保春院前丁・一本杉と書かれた辻標を見つけました。まるで街を見守るような面持ちで静かに建っていました。また、辻標の別面にはその地域ごとに出来事の解説があり、その場所で起きた小話を見ることができます。

(保春院前丁の解説)

臨濟宗・少林山保春院の前の通りで、登米邑主伊達、不動堂邑主後藤両家の下屋敷のみがあった。保春院は寛永二年(一六三五)伊達政宗が、生母保春院(俗名義姫)の十三回忌に、その菩提を弔うために北山の寛範寺三世清岳和尚を開山として建立した寺で、当時仙台七刹の一つといわれた。

(一本杉の解説)

聖ウルスラ学院の敷地は、古くは丸森邑主佐々家の下屋敷で、明治維新後伊達家の邸宅となったが、この邸内北裏に数百年を経た老杉があったので、この付近を一本杉と呼んだといわれる。尚、若林区役所の敷地は登米邑主伊達、不動堂邑主後藤両家の下屋敷を併せたもので、維新後伊達家の所有となり養種園を経営した。

二軒茶屋・新寺小路

少し歩いて新寺通り沿いに、二軒茶屋・新寺小路の辻標を見つけました。辻標には二軒茶屋と新寺小路の名前の由来や、当時あった建物や場所が今どのようになっているかが記されてありました。当時と今の様子を比べて想像すると、名残がみられるところもあり、歴史の深さを感じました。

(二軒茶屋の解説)

新寺小路東端と宮城野を通る東街道とが交わるあたりに、宮城野原を見渡せる大久保・鹿島の月見茶屋が幕末からあった。これを二軒茶屋と呼び、やがて小字名となった。戦前は付近に荒井氏別邸や騎兵隊があったが、戦後都市化が進み練兵場跡は総合グラウンドに名残をとどめている。

(新寺小路の解説)

寛永の後期、寺小路の寺の一部がこの地に移され、在来の寺と共に寺町を形成、新寺小路と称した。由緒が古く仏像等の文化財や著名人の墓がある寺も多い。近年都市計画によって道路が拡幅され、墓地は縮小または葛岡に移るなど明るく近代的な寺町に変貌した。



出典：仙台市文化財パンフレット 第35集 仙台の由緒ある町名・通名を訪ねて『辻標』

若林区文化センターの「アート・ギャラリーわかぶん」において、10/6(火)～10/25(日)の期間、『日本三駒～工房けやきの木下駒～』の展示が行われました。

福島県の『三春駒』と青森県の『八幡馬』も同時に展示され、日本三駒の歴史や製作工程についても紹介されていました。縁起物として家庭で親しまれてきた鮮やかな色彩の工芸品も、今では目にする機会が少なくなったような気がします。



【講座の問合せ・申込みは…】
若林区中央市民センターへ
(若林区文化センター内)
電話：282-1173
F A X：282-1180
【受付時間】9：00～17：00

【施設ご利用の問合せ・申込みは…】
若林区文化センターへ
電話：282-1171
【受付時間】
文化センター施設 9：00～20：00
市民センター施設 9：00～21：00

【12月休館日】
若林区中央市民センター
7(月)・14(月)・21(月)
28(月)～31(木)
若林区文化センター
7(月)・28(月)～31(木)

- ★講座の募集でいただいた個人情報は、講座運営以外には使用いたしません。
- ★講座の様子を写真撮影し、ホームページ等に掲載しております。掲載を希望されない方は、お申し出ください。
- ★駐車場(有料)の収容台数には限りがございますので、ご来館の際は公共交通機関のご利用をお願いいたします。

このセンターだよりは、リサイクルできます。